（法第 28 条第１項関係）

令和４年度　事業報告書

令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで

特定非営利活動法人インクルーシヴ・ジャパン

１　事業の成果

平成２９年５月１日より開設した、就労継続支援Ｂ型事業所「インクルーシヴ・松山 ヒカリのアトリエ」の受託・運営が６年目に入った。何らかの障がいのため一般の仕事に就くことが難しくなった人や一般就労に向けて訓練したい人など通算１１１名と契約し、アートを媒体とした就労支援を行っている。一人ひとり違った背景と個性を持つ方々の障害特性に応じた環境を整備し居場所を創り、それぞれの方の魅力を最大限に引き出すよう支援している。一般のギャラリー等での展覧会や販売会、またグッズ制作や印刷物等により、障がいのある方のアートの魅力を社会に拡げてきている。ご利用者様が自己肯定感を取り戻し、就労生活の基盤を整え、一般就労に向け前進されるステップになっており、実際に一般就労された方も通算で１３名になった。

令和４年度には新たな取り組みとして、廃棄される資源や食品残渣のリサイクル率向上を推進する一般社団法人アップサイクルに参画した。同法人は令和５年２月に設立された団体で、“現代および将来の世代のために持続可能な社会の実現”を掲げ、当法人のほかネスレ日本株式会社、日清紡グループのニッシントーア・岩尾株式会社、凸版印刷株式会社、日本ロレアル株式会社をはじめとする 14 社が設立初期メンバーとして参画し、廃棄される資源のリサイクル率向上を推進する。これらの活動への参画を通して、法人単独では実現できない新たな価値を生み出すことを期待し、今後参画企業・団体と連携していく。

また、設立後初の取り組みとして開始する、紙資源や間伐材を紙糸にアップサイクルするプロジェクト「TSUMUGI」には、紙資源のうちの一つとして、当法人の施設内で回収した牛乳パック等の紙資源が使用される。また、紙糸を使用して制作する衣服や小物等に、障がい者アーティストの作品がデザインとして採用される。完成した製品は、施設や EC サイト等での販売を予定しており、こうして廃棄される運命にあった資源に障がい者アートが融合して、新たな命を吹き込むことができる。

インクルーシヴ・ジャパンはプロジェクト「TSUMUGI」を通じて、「アート」と「サステナビリティ」を融合させた「障がい者就労支援」の取り組みを推進していく。

最後に令和５年度以降も、さらにスタッフの支援力を高め、ご利用者様の潜在力を引き出し、アーティストを育て、作品集の出版や展覧会を通じて社会との繋がりを開拓し、インクルーシヴな取り組みをより一層展開していきたい。

２　事業の実施に関する事項

(1)　特定非営利活動に係る事業

事業名（定款に記載した事業）	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの受託・運営	就労継続支援Ｂ型事業所の受託・運営	通年	法人事業所内	21 名	70 名	134,126

(2)　その他の事業

事業名（定款に記載した事業）	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額（千円）
実施していない					

（備考）

１　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とする。

２　２は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

３　２の(2)には、定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。